

第45回 自治労連定期大会が開催されました！！

5月9日、青森市内「ラ・プラス青い森」にて全国の各単組から約100名の代議員参加のもと、全国自治団体労働組合連合（自治労連）「第45回定期大会」を開催しました。

来賓には、公務公共サービス労働組合協議会（公務労協）・加藤達夫副事務局長、東北町から斗賀壽一町長、国土交通省職員組合・加藤順一執行委員長を迎えて開会し、東北町職組の蛭沢敬生さんと宮古島市職組の砂川優昭さんを議長団に、真摯な議事後、すべての議案が承認されました。

今回は盛會に終わった定期大会の様子を報告します！

濱村中央執行委員長の挨拶

昨年は、昨年7月から全国約75%の自治体で「国家公務員の給与減額措置を踏まえた地方公共団体の給与削減措置」が実施されました。地方自治体の様々な努力を評価することなく、国の政策として、私たち地方公務員給与の引き下げを強制することは、論理的・法的にも説明がつかず、「地方交付税は地方の自主的な財源」ということを否定するものであり、地方自治の根幹に関わる問題であることから、二度とあってはならない事です。

公務員労働者を取り巻く環境はますます厳しくなります。特に昨今、労働組合の組織率の低下、組合に対する無関心さが取りざたされており、これから新たな時代を迎える今、もう一度、組合が果たすべき役割や必要性を再認識し、組合員の皆様の期待に応えることのできる活動を展開していかなければなりません。

私たち公務員労働組合は、守るものは守り、変えるものは大胆に変えていく。自治労連の基本理念である「自由にして民主的な労働運動」を念頭に、地域住民の理解も得られる活動を展開しつつも、自らと自らの組織を常に見つめなおし、これから何が生れて何を育てていくのかを私たち自身が反芻し、今後の運動と行動を起こしていかなければなりません。私たちの知恵のみならず、私たちの強い意志と行動で新しいコンセプトを作っていくことがこれからの私たちの労働運動に問われているのだらうと思われま。

今後、さらに自治労連を発展させていくためには、「友愛と信義」の精神を基軸とし、各単組の組合員の意見を尊重しながら、中央執行委員会での論議をもとに、私たち自治体職員が安心して働ける職場づくりに向け、活動を進めてまいりたいと考えておりますので、どうかこれまで以上のご理解・ご協力と、ご来賓の皆様方のお力添えをいただきますよう、この場をお借りしてお願い申し上げます。



議事

- ・ 第1号議案 2014年度 運動方針（案）について
- ・ 第2号議案 2014年度 一般会計予算（案）について
- ・ 第3号議案 2014年度 組合基金特別会計予算（案）について



運動の基調

わたしたち、自治労連は、結成以来、一貫して個の尊厳を旨とした《自由と民主主義と社会正義》を基本理念として官公労働運動を推進してきました。その方向に間違いはなかったと確信しています。それと同時に労働組合の活動は、その時々時代の要請に応えるものでなければなりません。そのために、今一度結成当時の精神に立ち返る必要があります。

自治労連の運動は、自分たちの権利のみを主張するのではなく、行財政改革、ボランティア活動等にも積極的に取り組み、地域が発展していく中で私たちの生活も向上していくものでなければならぬと考えています。

自治労連組合員相互の信頼と絆をさらに深める中で、先人の築いてきた運動理念を大切に、新たな運動に向けた改革の実践にあたります。

また、組織拡大、単組間の情報共有や交流、専門部の活動等さらに取組を強化します。

運動の具体的課題と進め方

- (1) 雇用と賃金・労働条件に関わる取組み
- (2) 雇用と年金の確実な接続に向けた取組み
- (3) 労働基本権確立等の取組み

給与制度の総合的見直しに対する取組み

- (1) 2014年3月に終了した臨時特例減額のような国による地方公務員給与の減額強制が2014年度以後行われないことが見直しの大前提である。
- (2) 人事院の検討は、第三者機関として、一層の公平性、公正性を確保し、公務員労働者からの納得性ととも、社会的合意の再構築につながるものが不可欠である。
- (3) 特に地域間配分の見直しについては、一層問題を拡大することが懸念される。
- (4) 世代間配分の見直しについては、人事管理の在り方を含め、幅広い議論を追及していく必要がある。
- (5) 技能・労務職員給与については、引き下げ反対の姿勢で取り組む必要がある。
- (6) 諸手当の見直しが今後提案される際には、総合的見直しの取組み体制の中で重層的に対応していく。
- (7) その他の課題については、十分な交渉・協議を行い、合意に基づいた作業を進めることを追及していく。



自治労連各専門部の取組み



【組織対策部】

無産別組織に対し、加盟をアピールし組織拡大を目指し、各構成組織内の組織拡大への助言も行います。そのために、各構成組織との情報共有を密にし、「自治労連パンフレット」を有効活用し、自治労連活動の啓発を図ります。



【教育宣伝部】

自治労連新聞「ふりーじあ」を定期発行し、内容の充実を図ります。リニューアルしたホームページについても内容検討し、みてもらえるホームページを目指します。教育面では、構成組織の代表者を対象とした研修を行いたいと考えています。



【業務対策部】

組合員向けアンケートについて、一般的ひな形を作成し、各単組に示したいと考えています。また、「給与制度の総合的見直し」等重要案件についても速やかな対応を図ります。また、構成組織との情報共有を目的としたホームページ等の活用を検討していきます。



【ユース対策部】

現在のユース部全国代表者会議をユース世代自らが企画運営に参画することにより、ユース世代の声を反映した充実した会議にしていきたい。また、ユース世代単組間交流会については、これまで同様の交流を深める事業として進めていきたいと考えています。

交流会

夕刻から同ホテルで行われた交流会は、来賓に国土交通省職員組合加藤順一委員長を来賓として迎えて全国から集まった各構成組織との交流を深めました。

東北町職組の島川達哉委員長の乾杯の音頭で交流会は幕を開け、その後、自治労連恒例の「単組紹介」では、それぞれが個性を活かしすぎて笑えたり、笑えなかったりする紹介が行われました。

最後に兼武副委員長による毎年恒例！？縁起物！？の応援団長式のエールにて大盛り上がりの中に第45回定期大会を締めくくりました。



八代市役所職員組合 平成26年度通常総会が開催されました！

八代市役所職員組合の平成26年度通常総会は、去る5月16日(金)市内ホテルを会場とし、盛会に開催いたしました。各職場から選出された代議員を含む約100名の組合員出席のもと、ご来賓として、自治労連中央書記長の松葉洋之様はじめ、同九州ブロック協議会議長の兼武道雄様ほか、全国各地より同志の皆様多数のご臨席を賜り、総会に花を添えていただきました。

さて、当組合は市町村合併当時、旧泉町の職員団体及び旧東陽町の職員団体との真摯なる組織間の協議と合意のもとで、組合員の合流を成し得てきました。

その後、自治労連中央組織の懐深いご賢察もいただき、本市に存在する2つの職員団体間にて、八代市役所における今後の組合組織のあり方について協議を進めてまいりました。

その間、当組合は、自治労連の活動に関して当面の休みをいただき、本課題に専念特化してきたところですが、今般、両組合執行部において、これ以上の進展は見い出せないとの認識で一致し、組織間協議を閉じるというかたちになりました。

このことに関する一連の経過は、先の3月に開いた各課常任代議員会議に報告し、併せて自治労連活動の再開についての提案を行い、審議の結果、同代議員会議の了承をいただいたところです。

今回の総会では、委員長である私より、前述の経過報告をさせていただいた上で、この後は自治労連の活動を再開する旨、そして、組織内の団結強化の取り組みを前進させていくことを表明しました。

今、あらためて自治労連という組織の存在意義に思いを馳せています。

その当時、様々な変遷を経て、昭和45年に自治労連組織が結成され、志しある先輩諸氏の弛まざるご尽力により、傘下の組合員は労働条件の改善はもとより、経済的・社会的地位の向上が図られてまいりました。また、自治労連は、全国各地の様々な地域において、多様な社会貢献活動を積み重ねるなど、市民に支持され続けている産別であると認識しています。

公共部門の職務に携る公務員労働者である私たちは、自治労連組織の加盟単組であることに高い誇りを持ち、新たな気持ちで再出発していく所存です。

組織間協議につきましては、当初の目標に到達することができませんでしたが、言葉には言い表すことのできない貴重な経験をするにもなりました。

これまで温かく見守っていただきました、上部組織及び全国の同志の皆様には紙面を御借りしまして、衷心より厚く御礼を申し上げますとともに、今後も変わらぬご指導を賜りますよう何とぞよろしくお願いいたします。

結びに、私たち八代市役所職員組合はこの度の組織間協議の経験を一つの糧として、自治労連の組織充実のために少しでもお役に立てるよう、精進していくことをお誓いし、総会のご報告並びにお礼とさせていただきます。

八代市役所職員組合 執行委員長 牛田博之



★★★ 本年度も“ふりーじあ”をよろしく申し上げます ★★★

各単組でぜひ載せてもらいたい！！という記事がありましたら連絡をお待ちしています。

記事や写真はこちらまで → 自治労連本部

Email:mail@jichirouren.jp

～ ふりーじあちょこっとメモ ～

実は毎月ふりーじあの巻頭のオビは同じようで違っているんですよ！！気づいてました？

今回は梅雨とワールドカップをかけまして、カエルとサッカーボールを載せてみました！

今後も少しずつ変えてみますのでその辺りもお楽しみ下さい。